

The 45th Kurashiki Orchestra

倉敷管弦楽団

第45回定期演奏会

日時 2019. **6.30** [SUN] 14時30分開演
(14時開場)

場所 **倉敷市民会館**

入場料 前売 一般: **1,300**円 (当日1,500円)
前売 学生: **1,000**円 (当日1,200円)

Program グリーグ作曲 劇付随音楽『ペールギュント』より抜粋
ブルックナー作曲 交響曲第4番『ロマンティック』

指揮 **高谷 光信**

ウクライナ・チェルニーゴフ
フィルハーモニー交響楽団常任指揮者



駐車場の数には限りがあります。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

プレイガイドおよび前売券取扱所 (4月中旬より販売予定)

岡山

岡山シンフォニーホールチケットセンター、
ぎんざや

倉敷

アルスクらしきチケットセンター(倉敷市文化交流会館内)、
インディスク(天満屋倉敷店4F)

玉島

トクナガピアノ

主催: 倉敷管弦楽団 共催: 倉敷市文化連盟 お問い合わせ: 糸島 090-9505-1167

後援: 岡山県・倉敷市・RSK山陽放送・OHK岡山放送・KSB瀬戸内海放送・(公財)岡山県郷土文化財団・公益財団法人倉敷市文化振興財団

指揮者：高谷 光信 (たかや みつのぶ)

ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団常任指揮者

ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団の首席客演指揮者(2003~2006)第2指揮者(2006~2012)常任指揮者(2012~)を歴任している。京都市立堀川高等学校音楽科を経て大阪音楽大学音楽学部器楽学科卒業。キエフ国立チャイコフスキー音楽院指揮科首席卒業。ウクライナ国家演奏家資格、ディプロマを取得。指揮を故小松一彦、故伊吹新一、田中良和、藏野雅彦、辻井清幸、V.プラソロフ、故E.ドゥーシェンコ、N. スーカッチに師事する。在ウクライナ日本大使館後援事業~ウクライナ日本国交25周年記念特別演奏会~(2017.3.18 / 3.20)を指揮し、日本から「アンサンブルつるみ合唱団」やソリストを招きTV・新聞にて大きな話題として報じられた。現在までに東京混声合唱団、大阪交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、兵庫芸術センター管弦楽団、神戸市室内合奏団、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、東京室内オーケストラ、愛知室内オーケストラ、Osaka Shion Wind Orchestra、大阪芸術大学管弦楽団、名古屋芸術大学オーケストラなどを指揮。大阪芸術大学客員准教授。名古屋芸術大学、同大学院非常勤講師。武庫川女子大学音楽学部非常勤講師。《題名のない音楽会》(Osaka Shion Wind Orchestra2014年11月23日放送)にTV出演。第16回京都芸術祭京都市長賞受賞。2012年7月ウクライナチェルニーゴフ州文化功労賞受賞。

楽^{いざな}曲への誘い

グリーグ作曲

劇付随音楽「ペールギュント」より抜粋

音楽の授業の鑑賞作品として広く知られている「ペールギュント」。特に「朝」「アニトラの踊り」「オーゼの死」「ソルヴェイグの歌」などが有名です。

元々はノルウェーの伝説的人物の物語を劇作家イブセンが書き、イブセン本人がグリーグに曲の依頼をしました。ところが、主人公ペールギュントは怖いもの知らずの無鉄砲、世界を股にかけた浮浪者で波瀾万丈…という内容だった為、グリーグは「自分には向いていない」と断ろうとしました。しかし、ノルウェーの民族的な題材による音楽に情熱を注ぐ決心をし、着手しました。器楽曲だけでなく歌や合唱の入ったものなど全部で23曲。今回は、この中から先に挙げた4曲だけでなく、前奏曲など5曲を加え全9曲を演奏致します。

ブルックナー作曲

交響曲第4番「ロマンティック」

ブルックナーって余り知らないなあと言う方へ、少しお伝え致しましょう。ブルックナー最初の成功作品となったこの第4番には、彼の「自然への憧れ」「神秘的な幻想」が込められおり、タイトルも自身で付けたそうです。

実は初演時(1874年)、「長大」「繰り返し」「最強音と最弱音ばかり」とやや批判的な意見が目立ちました。

「長大」…演奏時間が少々長めでこの曲は約60分。

「繰り返し」…とても好んで用いた2連符+3連符があり、これを「ブルックナー・リズム」と言い、曲を通して何度もしかも「最強音」で現れます。

「最弱音」…弦楽器のトレモロ(弦を弓で細かく刻む)を最弱音で始める、という技法で「ブルックナー開始」と言い、これも何度も現れます。

しかし、21世紀の現在、頻繁に演奏されるようになりました。一度聴くと忘れられない「狩り」の音楽(3楽章)や鳴り響く管楽器とうねるような弦楽器の音色の対比は実に見事で、聴く人の心をつかんで離さない何かがきつとあるに違いありません。

倉敷管弦楽団

「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年設立され今年で45周年。定期演奏会や倉敷音楽祭、依頼演奏などで、ご来場の皆様から満足度の高い評価と温かい拍手をいただいています。

年1回の定期演奏会は外部より指揮者を招聘し、研鑽を積んで参りました。昨年は西日本豪雨災害の2週間後の開催でしたので迷いもありましたが、献奏でご理解を頂きました。今年は45周年という節目でもあり、昨年に引き続き高谷光信^{タカ}氏の棒でより熱量の高い演奏を目指します。

倉敷管弦楽団団員募集

定例練習日 毎週月曜日 午後7:00~9:30

練習場所 倉敷市文化交流会館

団員資格 オーケストラ経験者で、練習・演奏会に参加できる人

お問い合わせは info@kurakan.org

<http://kurakan.org/kurakan-blog/>